回覧

ユネスコ無形文化遺産
国指定重要無形文化財

組踊 特別鑑賞会

沖縄の伝統芸能



文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
文化庁補助事業

組踊（くみうどぅい）とは

せりふ、歌、踊りを組み合わせた沖縄の伝統的な歌舞劇です。沖縄が琉球王国であった時代の1719年に中国皇帝の使者を歓待するために初演されました。以来、今日まで継承されています。組踊は、日本の能楽や歌舞伎なども取り入れて創作され、国指定重要無形文化財とユネスコの無形文化遺産になっています。

〔セリフ等の解説・字幕付き〕

演目 第1部 琉球舞踊・第2部 組踊「執心鐘入（シュウシンカネイリ）」

日時 令和8年12月19日（土） 14:00開演（13:30開場）

会場 厚木市文化会館 大ホール

入場無料 全席自由 要整理券

お問合せ　厚木市文化魅力創造課文化芸術振興係
神奈川県厚木市中町3-17-17 TEL：046-225-2508
※車椅子ご利用の方もお楽しみいただけますので、事前にご連絡ください

入場整理券取扱場所
厚木市文化魅力創造課（第二庁舎8階）、あつぎ郷土博物館
厚木市文化会館チケット予約センター
あつぎ市民交流プラザ窓口、厚木市まるごとショップ あつまる
入場整理券は11月2日（月）より配布開始予定
（整理券はお1人様5枚まで、無くなり次第配布終了）

主催：厚木市　一般社団法人伝統組踊保存会　沖縄県教育委員会

歴史文芸 聖地に・厚木市